



# ARMEX™ ブラストメディア、プロファイル処方

## 安全データシート

JIS Z 7253: 2012 および JIS Z 7252: 2009 に準拠

改訂日: 2016/01/27

発行日: 2016/01/27

バージョン: 1.0

## セクション 1: 化学物質等および会社情報

### 製品特定名

製品形態 : 混合物

製品名 : ARMEX™ ブラストメディア、プロファイル処方

### 該当純物質または混合物の関連特定用途および使用禁止用途

物質／混合物の用途 : ブラストメディア

### 安全データシートの作成者に関する詳細

#### 会社

Church & Dwight  
500 Charles Ewing Blvd  
Ewing Township, NJ 08628  
T 609-806-1200

[www.churchdwright.com](http://www.churchdwright.com)

#### 緊急時の連絡先電話番号

緊急連絡先電話番号 : 救急連絡先電話番号: 1-888-234-1828 (米国およびカナダ) 952-853-1925 (米国およびカナダ以外)

化学物質緊急連絡先電話番号 (CHEMTREC): 1-800-424-9300 (米国およびカナダ) 1-703-741-5970 (米国およびカナダ以外)

## セクション 2: 危険有害性情報

### 物質または混合物の分類

#### GHS-JP 分類

未分類

#### ラベル要素

該当する表示なし

#### その他の危険有害性

分類に関係しない他の危険有害性 : 既存の眼疾患、皮膚疾患、または呼吸器系疾患がある場合は、暴露によりこれらの疾患が悪化するおそれがある。粉塵に長く接触するとかゆみを生じることがある。

## セクション 3: 組成／成分情報

名称	濃度*	化学式	官報公示番号		CAS 番号
			CSCL 番号	ISHL 番号	
シリカ、アモルファス、沈殿、ゲル状	0.1~1%	特記なし	(1)-548		112926-00-8
ラウリル硫酸ナトリウム	0.1~1%	C <sub>12</sub> H <sub>25</sub> NaO <sub>4</sub> S	(2)-1679;(2)-1675		151-21-3
酸化マグネシウム (MgO)	0.1~1%	MgO	(1)-465		1309-48-4
酸化アルミニウム	5~10%	Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	(1)-23		1344-28-1
重炭酸ナトリウム	60~100%	CH <sub>2</sub> O <sub>3</sub> .Na	(1)-164		144-55-8

\*具体的な化学物質の識別および成分の割合は、企業機密として伏せてある。

## セクション 4: 応急措置

### 応急措置の説明

一般的な応急措置 : 意識のない場合は、口から何も与えてはならない。気分が悪い場合は、医師の診察を受ける。

吸入した場合の応急措置 : 症状が発生した場合: 屋外に退避し、暴露の疑いのある区域の換気を行う。

# ARMEX™ ブラストメディア、プロファイル処方

## 安全データシート

JIS Z 7253: 2012 および JIS Z 7252: 2009 に準拠

皮膚に接触した場合の応急措置	: 軽く付着しているものは、皮膚から払い落とす。大量の水で直ちにすすぐ。刺激が生じた場合や、刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受ける。
眼に入った場合の応急措置	: 水で少なくとも 15 分間、注意深く洗う。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続ける。刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合の応急措置	: 口をすすぐ。無理に吐かせない。大量に飲み込んだ場合は医師の診断、手当てを受けること。

### 急性と遅延型の両方を含む、最も重要な症状と影響

症状／損傷	: 通常の使用条件下では予想されない。
吸入した場合の症状／損傷	: 長時間粉塵を吸引すると呼吸器への刺激が生じるおそれがある。
皮膚に付着した場合の症状／損傷	: 大量の粉塵が皮膚に付着すると機械的な刺激を生じることがある。
眼に入った場合の症状／損傷	: 接触すると、こすれて刺激を生じることがある。
飲み込んだ場合の症状／損傷	: 大量摂取により、全身性アルカリ血症およびむくみを伴う細胞外液量の増大を引き起こすことがある。

### 慢性症状

: 通常の使用条件下では予想されない。

### 即時の医療措置および特別な治療の適応となる症状

暴露した場合や暴露が懸念される場合には、医師の診断、手当てを受けること。

## セクション 5: 火災時の措置

### 消火剤

適切な消火剤	: 物質の周囲の火災には適切な消火剤を使用すること。
不適切な消火剤	: 強力な放水の使用により火災が拡大するおそれがある。

### 物質または混合物に由来する特別な危険有害性

火災危険性 : 非可燃性。火災条件によっては、危険な煙霧を生じることがある。

爆発危険性 : 本製品は爆発性はない。

反応性 : 通常の条件下では有害な反応は発生しない。

### 消防士に対する注意事項

火災に関する予防措置 : 内部が安全である確証が得られない限り、自立型呼吸具を着用のこと。

消火時の指示 : 化学物質による火災の消火は慎重に行う。

消火時の防護 : 呼吸用保護具を含む適切な防護具を装着していない者は、火災発生エリアには立ち入ってはならない。

## セクション 6: 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具、および緊急措置

一般的な措置 : 粉塵または煙を吸引しないこと。皮膚への接触、眼に入るのを避ける。

### 緊急救援隊以外の人員

防護具 : 適切な個人用保護具(PPE)を使用する。

緊急措置 : 不必要な人員を退避させる。

### 緊急対応にあたる人員

防護具 : 凈化担当スタッフには適切な防護具を装着させる。

緊急措置 : 現場に到着したら、まず最初に危険なものがいないことを確認し、自分とその周囲の保護、安全を図り、状況が許し次第、訓練された人の支援を求める。

### 環境に関する注意事項

下水および公共用水への流入を防止する。環境への放出を避けること。

### 封じ込めおよび浄化の方法・機材

封じ込め : 固形物を封じ込め、収集する。

浄化方法 : 漏出した物質を迅速に除去し、回収した物質は安全に廃棄する。漏出物の清掃時には、塵芥の発生を防ぐ。廃棄する際は、適切な密閉容器に入れて行うこと。漏出の発生後に、監督官庁に通報する。

### 他のセクションの参照事項

セクション 8「暴露防止および保護措置」を参照のこと。セクション 13「廃棄上の注意」を参照のこと。

# ARMEX™ ブラストメディア、プロファイル処方

## 安全データシート

JIS Z 7253: 2012 および JIS Z 7252: 2009 に準拠

## セクション 7: 取り扱いおよび保管上の注意

### 安全な取扱いに関する注意事項

加工時の追加的有害危険性

: 本物質が高温になると刺激性の煙が発生する。

安全な取扱いに関する注意事項

: 粉塵の発生、広がりを避ける。粉塵または煙を吸引しないこと。

衛生対策

: 労働安全衛生手順に従って取り扱う。飲食や喫煙の前には手やその他の露出した部位を刺激性の少ない石鹼と水で洗い、作業場を離れる際にも再度洗うこと。

### 安全な保管の条件(混触危険性を含む)

保管条件

: 乾燥した、涼しくて換気の良い場所に保管する。使用していない場合は、容器を閉めておく。

保管温度

: < 30°C (<86°F)

### 特定の最終用途

ブラストメディア

## セクション 8: 暴露防止および保護措置

### 管理基準

#### 酸化マグネシウム(MgO) (1309-48-4)

USA ACGIH	ACGIH TWA (mg/m <sup>3</sup> )	10mg/m <sup>3</sup> TWA(吸入性画分)
USA ACGIH	ACGIH 化学物質カテゴリ	ヒト発がん性物質としては分類不能

#### 酸化アルミニウム(1344-28-1)

日本	暴露限界(JSOH)	[粉塵の業務上暴露限界](クラス 1)吸引可能な粉塵 0.5mg/m <sup>3</sup> 粉塵総量 2mg/m <sup>3</sup>
USA ACGIH	ACGIH TWA (mg/m <sup>3</sup> )	10mg/m <sup>3</sup>

#### 固有成分粒子(PNOC = particulates not otherwise classified) (RR-00072-6)

USA ACGIH	ACGIH TWA (mg/m <sup>3</sup> )	3mg/m <sup>3</sup> 吸入性画分 10mg/m <sup>3</sup> 全塵埃
--------------	--------------------------------	---

### 生物学的限界

データなし

### 暴露防止

適切な設備対策

: 業務上/作業場での設定: 国/地域の規則を確実に遵守する。作業場での通気性をよくする。

個人用保護具

: 手袋。安全眼鏡。粉塵の形成: ダストマスク。



保護衣の素材

: 業務上/作業場での設定: 耐化学物質性の素材および繊維。

手の保護

: 業務上/作業場での設定: 耐化学物質性の保護手袋を着用する。

眼の保護

: 業務上/作業場での設定: 化学物質用のゴーグルまたは安全眼鏡。

皮膚および身体の保護

: 業務上/作業場での設定: 適切な個人用保護具(PPE)を着用する。

呼吸器系の保護

: 業務上/作業場での設定: 暴露限界値を超えるかゆみなどが感じられる場合は、認証済み呼吸保護具を着用する。暴露限界を超えた粉塵にさらされるときは、NIOSH認定の呼吸保護具を着用し、適切に調整すること。

## セクション 9: 物理的および化学的特性

### 基本的な物理的・化学的特性に関する情報

物理状態

: 固体

外観

: 茶色の細粒が混じった白と茶の結晶粉末

臭い

: なし

臭いの閾値

: データなし

pH

: 8.2(1% 溶液)

# ARMEX™ ブラストメディア、プロファイル処方

## 安全データシート

JIS Z 7253: 2012 および JIS Z 7252: 2009 に準拠

蒸発速度	: データなし
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火温度	: データなし
分解温度	: データなし
燃焼性(固体、気体)	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対蒸気密度(20°C)	: データなし
相対密度	: データなし
比重/密度	: 62lb/ft <sup>3</sup>
溶解度	: 水: 8.6g/100mL @ 20°C (68°F)
分配係数: N-オクタノール／水	: データなし
粘性	: データなし
爆発限界	: 該当なし

その他の情報データなし

## セクション 10: 安定性および反応性

### 反応性

通常の条件下では有害な反応は発生しない。

### 化学的安定性

爆発時、ゆっくり水に分解(湿気)。

### 有害反応の可能性

有害な重合は発生しない。

### 避けるべき条件

湿気または湿った空気への暴露。上記の温度。65.6°C(150°F)を超える温度を避ける。

### 混触危険物質

酸。石灰。

### 危険有害な分解生成物

未確認。高温では、有害ガスが放出されることがある。

## セクション 11: 有害性情報

### 毒性影響に関する情報

急性毒性 : 未分類

ARMEX™ ブラストメディア、プロファイル処方	
LD50 経口 ラット	8g/kg、類似製品
ラウリル硫酸ナトリウム(151-21-3)	
LD50 経口 ラット	1288mg/kg
LD50 皮膚 ラット	2000mg/kg 超
LC50 吸入 ラット(mg/L)	> 3900mg/m <sup>3</sup> 超(暴露時間: 1 時間)
酸化アルミニウム(1344-28-1)	
LD50 経口 ラット	15900mg/kg 超
LC50 吸入 ラット(mg/L)	> 2.3mg/L/4 時間
重炭酸ナトリウム(144-55-8)	
LD50 経口 ラット	7334mg/kg

皮膚腐食性／刺激性 : 未分類

眼に対する重篤な損傷性／刺激性 : 未分類

呼吸器官系または皮膚感作性 : 未分類

# ARMEX™ ブラストメディア、プロファイル処方

## 安全データシート

JIS Z 7253: 2012 および JIS Z 7252: 2009 に準拠

生殖細胞変異原性	: 未分類
発がん性	: 未分類

### シリカ、アモルファス、沈殿、ゲル状(112926-00-8)

IARC グループ	3
生殖毒性	: 未分類
特定標的臓器毒性(単回暴露)	: 未分類
特定標的臓器毒性(反復暴露)	: 未分類
吸引性呼吸器有害性	: 未分類
潜在的なヒトの健康に対する有害作用および症状	: 未分類
その他の情報	: 未分類

## セクション 12: 環境影響情報

### 毒性

ARMEX™ ブラストメディア、プロファイル処方	
LC50 魚類 1	7100mg/L ブルーギル、類似製品
EC50 ミジンコ 1	4100mg/L、類似製品
LC50 魚類 2	7700mg/L ニジマス、類似製品

### ラウリル硫酸ナトリウム(151-21-3)

LC50 魚類 1	8(8~12.5)mg/L(暴露時間:96 時間 - 種類:ファットヘッドミノー [静止])
EC50 ミジンコ 1	1.8mg/L(暴露時間:48 時間 - 種類:オオミジンコ(Daphnia magna))
LC50 魚類 2	15(15~18.9)mg/L(暴露時間:96 時間 - 種類:ファットヘッドミノー [静止])

### 酸化アルミニウム(1344-28-1)

LC50 魚類 1	>100mg/L
EC50 ミジンコ 1	>100mg/L
ErC50(藻類)	>100mg/L
NOEC(急性)	>50mg/L

### 重炭酸ナトリウム(144-55-8)

LC50 魚類 1	8250~9000mg/L(暴露時間:96 時間 - 種類:ブルーギル(Lepomis macrochirus)[静止])
EC50 ミジンコ 1	2350mg/L(暴露時間:48 時間 - 種類:オオミジンコ(Daphnia magna))

### 残留性および分解性

ARMEX™ ブラストメディア、プロファイル処方	
残留性および分解性	立証されていない。

### 生物蓄積性の可能性

ARMEX™ ブラストメディア、プロファイル処方	
生物蓄積性の可能性	立証されていない。

### ラウリル硫酸ナトリウム(151-21-3)

BCF 魚類 1	(生物濃縮しない)
オクタノール／水分配係数(Log Pow)	1.6

### 土壤中の移動性データなし

### その他の有害な影響

その他の情報 : 環境への放出を避けること。

# ARMEX™ ブラストメディア、プロファイル処方

## 安全データシート

JIS Z 7253: 2012 および JIS Z 7252: 2009 に準拠

## セクション 13: 廃棄上の注意

廃棄処理法 データなし

## セクション 14: 輸送上の注意

UN TDG 準拠 輸送に関する規制なし

IATA 準拠 輸送に関する規制なし

IMDG/IMO 準拠 輸送に関する規制なし

その他の情報 データなし

## セクション 15: 適用法令

### 適用法令

シリカ、アモルファス、沈殿、ゲル状(112926-00-8)

#### 規制参考情報

AICS(豪州既存化学物質インベントリー)に収載

カナダ DSL(国内物質リスト)に収載

IECSC(中国で製造または輸入された現有化学物質名録)に収載

日本の ENCS(既存および新規化学物質)インベントリーに収載

韓国の ECL(既存の化学物質リスト)に収載

NZIoC(ニュージーランド化学物質インベントリー)に収載

PICCS(フィリピン化学品および化学物質インベントリー)に収載

INSQ(メキシコ国家化学物質インベントリー)に収載

CICR(トルコインベントリーおよび化学品規則)に収載

ラウリル硫酸ナトリウム(151-21-3)

#### 規制参考情報

AICS(豪州既存化学物質インベントリー)に収載

カナダ DSL(国内物質リスト)に収載

IECSC(中国で製造または輸入された現有化学物質名録)に収載

EEC インベントリーEINECS(欧州既存商業化学物質リスト)に収載

日本の ENCS(既存および新規化学物質)インベントリーに収載

韓国の ECL(既存の化学物質リスト)に収載

NZIoC(ニュージーランド化学物質インベントリー)に収載

PICCS(フィリピン化学品および化学物質インベントリー)に収載

米国 TSCA(有害物質規制法)インベントリーに収載

日本の環境汚染物質排出移動登録制度(PRTR 制度)

カナダ IDL(成分開示リスト)に収載

INSQ(メキシコ国家化学物質インベントリー)に収載

CICR(トルコインベントリーおよび化学品規則)に収載

酸化マグネシウム(MgO)(1309-48-4)

#### 規制参考情報

AICS(豪州既存化学物質インベントリー)に収載

カナダ DSL(国内物質リスト)に収載

IECSC(中国で製造または輸入された現有化学物質名録)に収載

EEC インベントリーEINECS(欧州既存商業化学物質リスト)に収載

日本の ENCS(既存および新規化学物質)インベントリーに収載

韓国の ECL(既存の化学物質リスト)に収載

NZIoC(ニュージーランド化学物質インベントリー)に収載

PICCS(フィリピン化学品および化学物質インベントリー)に収載

米国 TSCA(有害物質規制法)インベントリーに収載

カナダ IDL(成分開示リスト)に収載

INSQ(メキシコ国家化学物質インベントリー)に収載

CICR(トルコインベントリーおよび化学品規則)に収載

酸化アルミニウム(1344-28-1)

#### 規制参考情報

# ARMEX™ ブラストメディア、プロファイル処方

## 安全データシート

JIS Z 7253: 2012 および JIS Z 7252: 2009 に準拠

AICS(豪州既存化学物質インベントリー)に収載

カナダ DSL(国内物質リスト)に収載

IECSC(中国で製造または輸入された現有化学物質名録)に収載

EEC インベントリーEINECS(欧州既存商業化学物質リスト)に収載

日本の ENCS(既存および新規化学物質)インベントリーに収載

韓国の ECL(既存の化学物質リスト)に収載

NZIoC(ニュージーランド化学物質インベントリー)に収載

PICCS(フィリピン化学品および化学物質インベントリー)に収載

米国 TSCA(有害物質規制法)インベントリーに収載

米国 SARA Section 313 の報告義務に準拠

カナダ IDL(成分開示リスト)に収載

INSQ(メキシコ国家化学物質インベントリー)に収載

CICR(トルコインベントリーおよび化学品規則)に収載

## 重炭酸ナトリウム(144-55-8)

### 規制参考情報

AICS(豪州既存化学物質インベントリー)に収載

カナダ DSL(国内物質リスト)に収載

IECSC(中国で製造または輸入された現有化学物質名録)に収載

EEC インベントリーEINECS(欧州既存商業化学物質リスト)に収載

日本の ENCS(既存および新規化学物質)インベントリーに収載

韓国の ECL(既存の化学物質リスト)に収載

NZIoC(ニュージーランド化学物質インベントリー)に収載

PICCS(フィリピン化学品および化学物質インベントリー)に収載

米国 TSCA(有害物質規制法)インベントリーに収載

INSQ(メキシコ国家化学物質インベントリー)に収載

CICR(トルコインベントリーおよび化学品規則)に収載

## セクション 16: その他の情報

改訂日

: 2016/01/27

データソース

: 本文書は日本の危険有害性情報の伝達方法の基準である JIS Z 7253: 2012 および JIS Z 7252:2009 における SDS(安全データシート)の要件に準拠して作成された。

日本 GHS SDS

この製品安全データシートは、利用者の情報、検討、調査の便宜のためにのみ提供されるものである。Church & Dwight Co., Inc. では、ここに収録したデータの正確性、完全性に関して保証するものではなく、明示的、暗黙的にいかなる責任も負わない。Church & Dwight Co., Inc. としては、本情報を受領した場合、その情報の特定の用途のための適切性に関しては、各自がその判断をされたい。